

令和6年度9月補正予算案のポイント

新たに策定する「地震防災対策強化アクションプラン」に基づき地震防災対策の強化に取り組むほか、大雨災害等からの復旧、防災・減災対策や、頻発するツキノワグマの出没への対策を強化するなど県民生活の安全・安心の確保に取り組むとともに、教育環境の整備などに必要な補正予算を編成

《補正予算額》	一般会計	111億2011万円
	(債務負担行為)	6億5234万2千円

《主な内容》

県民生活の安全・安心の確保 109億4489万3千円

地震防災対策強化アクションプランの推進

- ・ 災害時における孤立発生時に情報通信手段を確保するため、人工衛星を利用した通信機器を整備
- ・ 既存住宅の耐震改修補助等に係る予算を増額するとともに、耐震化の進んでいない地域や、歴史的まちなみを有する地域の耐震化促進に向け、助言や課題の把握・分析等を行う専門家を派遣

大雨災害等への応急・復旧対応（県単独公共事業）

- ・ 被災した道路、河川、砂防施設、荒廃森林、農業用施設等や、アクションプランも踏まえ特に保全が必要な、迂回路のない道路などについて、迅速な応急対策・復旧工事等を実施

安全・安心な県土づくりの推進（補助公共事業等）

- ・ 頻発・激甚化する災害に備え、緊急輸送道路や砂防施設等の防災・減災対策を推進
- ・ 流域治水の取組を推進するため、県有施設に雨水貯留タンクを前倒して設置

道路リフレッシュプランの推進（県単独公共事業）

- ・ 損傷が進んでいる道路インフラを集中的に修繕するための予算を増額

クマ対策の推進

- ・ ツキノワグマによる人身被害を回避するため、出没防止対策や出没時の体制構築支援を強化

教育環境の整備 1億226万3千円

- ・ 児童生徒の増加や老朽化に対応するため、松本・若槻養護学校の校舍改築のための工事等に着手

県民生活の安全・安心の確保

地震防災対策強化アクションプランの推進

(新) 災害時衛星通信サービス機器整備事業 1222万8千円

〈危機管理部〉

大規模災害における孤立発生時に、速やかに情報通信手段を確保するため、人工衛星を利用した通信機器を10広域に整備

住宅・建築物耐震改修総合支援事業補助金 5837万8千円

〈建設部〉

住宅の耐震化を一層促進するため、耐震診断や耐震改修等の補助を行う市町村への支援に必要な予算を増額

〔住宅の耐震化率:92% (2025年度) 〕

(新) 耐震化普及促進事業 824万3千円

〈建設部〉

住宅の耐震化が進んでいない地域や、歴史的まちなみを有する地域の耐震化を促進するため、課題に応じた助言等を行う専門家を派遣

〔住宅の耐震化率:92% (2025年度) 〕

大雨災害等への応急・復旧対応

県単独公共事業 46億986万5千円

〈建設部・林務部・農政部〉

被災した道路、河川、砂防施設、荒廃森林、農業用施設等や、アクションプランも踏まえ特に保全が必要な、迂回路のない道路などについて、迅速な応急対策・復旧工事等を実施

・被災箇所への復旧工事等 281か所 (長野市、飯山市、小川村ほか)

安全・安心な県土づくりの推進

補助公共事業 57億604万4千円

〈建設部〉

頻発・激甚化する災害に備え、緊急輸送道路や砂防施設等の防災・減災対策を推進

・整備箇所 66か所 (松本市、飯田市、佐久市ほか)

雨水貯留タンク設置(流域治水推進)事業 253万3千円

〈建設部〉

流域治水の取組を推進するため、企業版ふるさと納税を活用し、県有施設に雨水貯留タンクを前倒しして設置

・設置数 5基

〔県有施設への雨水貯留タンク設置数:83基 (2024年度) 〕

道路リフレッシュプランの推進

県単独公共事業 5億2200万円

〈建設部〉

損傷が進んでいる市街地や観光地へのアクセス道路[※]を集中的に修繕

・修繕箇所 37か所 (茅野市、東御市、木曾町ほか)

※ひび割れ率40%以上の道路

〔リフレッシュプランによる追加舗装修繕延長:170km程度 (2027年度) 〕

クマ対策の推進

(新) ツキノワグマ緊急対策事業 2560万2千円

〈林務部〉

ツキノワグマによる人身被害を回避するため、出没防止対策及び出没時の体制構築支援を強化

- ・ 広域連携クマ対策チームによる緊急的な防除対策を実施
- ・ 警報付きセンサーカメラを設置し、迅速な情報収集と自動追い払いを実施
- ・ 出没防止のための現地指導、出没箇所の点検等を行う専門家を派遣
- ・ 市町村におけるゾーニング（地域区分）管理の導入による出没時の体制構築を支援

〔出沒警報発出後の里地での人身被害：0人（2024年度）〕

〔出沒時の体制構築：6町村（2024年度）〕

教育環境の整備

特別支援学校施設整備事業 1億226万3千円（債務負担行為 6億3226万3千円）

〈教育委員会〉

児童生徒の増加や老朽化に対応するため、特別支援学校の校舎改築のための工事等を実施

- ・ 実施施設 松本養護学校、若槻養護学校

その他

(新) 外務省との共催による長野県の魅力発信事業 1133万6千円

〈企画振興部〉

海外との経済交流や連携を拡大するため、外務省との共催により、駐日大使及び経済関係者等を招き長野県の魅力や強みを発信するイベントを開催

- ・ 開催場所 東京都内
- ・ 開催内容 ブース展示、文化体験 等

(新) 信州まつもと空港駐車場整備事業 1705万円

〈企画振興部〉

信州まつもと空港の駐車場不足を解消するため、空港駐車場の整備・増設に向けた設計等に着手

- ・ 整備規模 100台分

(新) 地域森林資源利活用システム構築支援事業 4221万円

〈林務部〉

地域の森林整備の推進を図るため、林地残材を含めた森林資源の有効活用に向けたサプライチェーンの構築を支援

- ・ 補助対象者 森林組合、民間事業者等
- ・ 補助対象経費 ①共同の中間土場*の利用に要する経費、木材運搬等に係る経費
②林地残材活用に伴う備品の購入、機械のレンタル経費、設備導入経費等

- ・ 補助率 ①10/10、②3/4以内

※伐採した木材を収集・集積し、まとめて運搬することにより運搬コスト削減を図るため利用する木材の仮置き場

〔サプライチェーンの構築：2事例（2024年度）〕